

2017 年度 秋セメスター
大学院修士課程フィールド・リサーチ/学会発表補助制度 募集要項

立命館アジア太平洋研究センターにおいては、大学院修士課程学生の研究活動支援の一環として、フィールド・リサーチを積極的に行うための費用補助を目的として、「大学院修士課程学生に対するフィールド・リサーチ及び学会発表補助制度」を下記の通り設立しました。学生諸君におかれては、本制度を十分に活用し、修士学位の取得及び博士課程への進学を目的として、国際的に通用する学術論文の執筆や顕著な研究成果を上げることが期待しています。

記

概要

申請資格	<ul style="list-style-type: none"> ・本学修士課程に所属する正規学生で、第2・第3セメスターに在籍し、第3セメスター終了までにフィールド・リサーチ/学会発表を実施(終了)予定の者。 ・修士論文の執筆を予定している者。 ・休学期間は申請の対象外とする。 ・1セメスターの申請件数は、1人につき1件とする。 ・春セメスターで採択された学生は対象外とする。
申請説明会	<p style="text-align: center;"><u>2017年10月11日(水)14:15～14:45</u> B棟2階 RCAPS 研究会議室 B</p> <p style="text-align: center;">*申請希望の学生は出来る限り出席をして下さい。</p>
申請方法 申請締切	<p style="text-align: center;"><u>締切:2017年10月27日(金)16:30 (厳守)</u></p> <p>上記日時までに、所定の「申請書」に、指導教員からの推薦書(所定の様式)も添付した上で、RCAPS 事務局(リサーチ・オフィス)に本人持参で提出すること。</p> <p style="text-align: center;">*注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則として、代理人による提出は認めません。本人が持参できない場合は、必ず事前に RCAPS 事務局(rcaps@apu.ac.jp)まで連絡をして下さい。 ・指導教員に推薦状を作成してもらうためには一定の時間が必要となるため、当制度への申請を希望する学生はまず、指導教員へ申請予定であることを伝え、研究計画書作成のスケジュールを教員と相談して下さい。そして提出前は、必ず十分な時間的余裕を持って、指導教員へ完成した研究計画書のチェックを依頼することが必要です。たとえ指導教員の都合であっても、締切日時を過ぎた申請書は受理できません。
審査・決定	<p>審査は、フィールド・リサーチ/学会発表の計画性・実効性、経費の妥当性を総合的に判断する。</p> <p>審査結果:2017年11月22日(水)</p> <p>採択者には個別に通知する。</p>

<p>執行説明会</p>	<p>2017年11月29日(水)14:15～14:45 B棟2階 RCAPS 研究会議室 B</p> <p>* 注意 採択者は、必ず出席しなければなりません。どうしても出席できない場合やこれ以前にフィールド・リサーチ/学会発表へ出発する場合は RCAPS 事務局(リサーチ・オフィス)まで連絡すること。</p>
<p>助成対象経費</p>	<p>1人あたり1セメスターにつき75,000円を上限とする採択金額内で、実費分を補助する。</p> <p>補償対象</p> <p>(1) 交通費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃についてはエコノミークラスまたはもっとも安価な座席に限る。 ＜目的地が海外の場合＞ ・居住地から目的地最寄りの空港まで ＜目的地が日本国内の場合＞ ・居住地から宿泊地もしくは用務地の最寄りのJR駅まで。ない場合、もしくは私鉄やバスが合理的な場合は私鉄やバス可。 ・複数の用務地があり、用務地の所在地である市が異なる場合の市と市を跨ぐ場合。(目的地における現地交通費は支給しない。) <p>(2) 宿泊費—1泊あたりの宿泊費の上限については、「旅費支払基準」参照。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者本人分のみを補助対象とし、同部屋を複数人数で利用した場合は、宿泊料金を宿泊人数で按分し、申請者分を支給する ・証憑に採択者(申請者)以外の旅費及び宿泊費の形跡見られた場合は、採択者(申請者)のみの旅費及び宿泊費を支給する。 <p>* 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気、災害等以外の理由でリサーチ/学会発表をキャンセルした場合は予算を執行できないので留意すること。診断書や罹災証明などの証明書を提出すること。 <p>・補助対象期間 採択発表日～2018年3月31日(*3月31日までに日本へ帰国する必要がある。) ※3月中に活動する場合、2018年3月31日(金)までの費用は、2018年3月9日(金)までに提出すること。書類(領収書等)の提出が3月9日(金)以降となる場合は補助対象外となる。やむを得ず提出できない書類については、予め RCAPS 事務局(リサーチ・オフィス)に相談すること。相談なく後日提出されたものについては補助対象外となる。</p>
<p>提出書類</p>	<p>＜フィールド・リサーチ/学会発表開始前＞ フィールド・リサーチ/学会発表開始前 <u>2週間前</u>までに、以下を RCAPS 事務局(リサーチ・オフィス)に提出する。但し、3月以降にフィールド・リサーチ/学会発表へ出発する場合には <u>2018年2月15日</u>までに提出する。</p>

	<p>① 研究計画(旅費使用予定)書</p> <p>費用については、原則として申請者の立替払いとする。ただし、APU Co-op で購入する場合、支払い方法をリサーチ・オフィスへ相談すること。</p> <p><フィールド・リサーチ/学会発表終了後> フィールド・リサーチ/学会発表終了後 <u>2週間以内</u>に、以下を RCAPS 事務局(リサーチ・オフィス)に提出する。全てそろった時点で支払い処理を開始する。尚、3 月中に実施する採択者は 3 月 9 日(金)までに下記書類を提出しなければならない。やむを得ず提出できない書類については、予め RCAPS 事務局(リサーチ・オフィス)に相談すること。相談なく後日提出されたものについては補助対象外となる。</p> <p>① 研究報告(旅費精算)書 ② 航空券旅程表(航空機を利用した場合) ③ 航空券半券(航空機を利用した場合) ④ 交通費の領収書(宛名:立命館アジア太平洋大学)* ⑤ 宿泊費の領収書(宛名:立命館アジア太平洋大学)* ⑥ 銀行通帳コピー(表紙と口座番号・名前のページ) ⑦ クレジットカード明細・銀行明細など(使用の場合)</p> <p>* 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・領収書の宛名は「立命館アジア太平洋大学」とし、すべての証憑の裏には自筆のサインまたは押印をすること。併せてブロック体で氏名を明記すること。 ・JR やバスなどを利用の場合も、乗車券以外に、窓口などにて、必ず領収書を取得すること。領収書が提出できない場合は、支給できない場合がある。 ・提出された書類で不備または要件に該当しないとリサーチ・オフィスで判断した場合は、支給できない場合がある。
<p>成果報告</p>	<p>本制度採択者は、AP カンファレンス等、RCAPSが主催するカンファレンスでの発表を義務づける。AP カンファレンスへの出席が日程上困難な場合は、別途報告会での研究成果発表を義務づける。参加義務を怠った場合は、補助金の返還を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当補助を受けた学生は、他の学生の成果発表会に積極的に参加すること。 ・フィールド・リサーチ/学会発表終了のスケジュールの都合上、定められた成果報告会で発表できない場合は、フィールド・リサーチ/学会発表の計画(実施前)を別途発表することとする。
<p>長期活動報告書の提出</p>	<p>一ヶ月以上 APU を離れる学生は、長期活動報告書を必ずアカデミック・オフィスへ提出しなければならない。該当する学生は、下記の Web ページを確認すること。</p> <p>http://www.apu.ac.jp/gradinfo/modules/news/article/?storyid=363&version=</p>

その他	<p>採択後の研究テーマ変更は認めません。</p> <p>万が一、やむをえず、変更する場合、その時点で、速やかに、その旨、担当指導教員に相談の上、担当指導教員が変更理由書を作成・署名し、学生が RCAPS 事務局(リサーチ・オフィス)へ提出することとする。なお、本制度採択者として認められた後に、テーマを変える場合、本制度補助金を受給できるか否かについては、RCAPS 運営委員会にて再度、審議を行うこととし、場合によっては、採択の取り消し(不採択)になる場合もある。</p>
-----	--

【旅費の支払基準】

国内旅費 支払基準	航空運賃		エコノミー
	宿泊費（上限）		12,000 円
国外旅費 支払基準	航空運賃		エコノミー
	宿泊費（上限）	指定都市	22,500 円
		甲地方	18,800 円
		乙地方	15,100 円
丙地方		13,500 円	

（参考） 旅費区分一覧 ※指定都市、甲地方、乙地方、丙地方は以下のとおり。

指定都市	Abidjan Abu Dhabi Geneva Jeddah Kuwait	London Los Angeles Moscow New York Paris	Riyadh San Francisco Singapore Washington D.C.
甲	Afghanistan Andorra Austria Bahrain Belgium Canada Cyprus Denmark Finland France Germany	Greece Greenland Iceland Iran Iraq Ireland Israel Italy Jordan Lebanon Liechtenstein	Luxembourg Malta Monaco Netherlands Norway Oman Palestine Portugal Qatar San Marino Saudi Arabia
乙	All Pacific Islands Albania Armenia Australia Azerbaijan Belarus Bosnia-Herzegovina Brunei Bulgaria Cambodia Croatia	Czech Republic East Timor Estonia Georgia Hong Kong Hungary Indonesia Kazakhstan Kyrgyzstan Laos Latvia	Lithuania Macedonia Malaysia Moldova Montenegro Myanmar New Zealand Papua New Guinea Philippines Poland Romania
丙	All Caribbean Islands All of Africa All of Central America All of South America Bangladesh Bhutan China India	Maldives Mexico Mongolia Nepal Pakistan Sri Lanka Taiwan	Spain Sweden Switzerland Syria Turkey United Arab Emirates United Kingdom United States Vatican City Yemen